

第47号

大阪市史跡 龍溪禪師墓所 雲毛山九島院

発行所

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06(6583)2725 FAX 06(6583)0908

発行者

第二十五世住職 奥田啓知(智證)



おめでとうオリックス・バッファローズ! がんばれ大阪ドーム!

指導力不足の高校教員増加

評価にこだわるな!

旧聞に属しますが、愛媛県教育委員会が県立高校六十三校の校長に、「指導力不足の教員」を各校一人以上選んで報告させたそうです。そして、この中から数人を選定し、選定された教員らは、現場の校長より「指導力不足」を告知され、現職研修を受けさせたとの報道があり、大変論議を呼びました。

有能な社員と無能な社員の例で、全く逆の話があります。

ある会社で、その会社の命運をかけたプロジェクト・チームをつくる必要が生じたという。それで、各課からナンバーワンの社員を集めてきたのである。しかし、そのチームが発足したとたん、そのなかにどうしようもないクズが出来たというのである。(増原良彦著「釈迦の読み方」祥文社による)

仏教では、空(くう)ということを教えています。「空」とは、固定的なものごとを捉えてはならないことをいいます。社員のできる・できないといった評価も、しょせん相対的なもので、状況に応じて、できる社員ができない社員になったりその逆もありえるのです。絶対的にできる社員もいないし、絶対的にできない社員もいないのです。

この愛媛県の場合も、生徒の能力、地域差、伝統や職員の構成、学校長の指導力の差もそれぞれ違っているのにもかかわらず、一律に各校一人以上選んで報告させたことが間違いなのです。

Aという学校では指導力を発揮できなかった教員もBという学校では有能な教員になるかもしれないのです。

仏教では、できる・できないといった相対的評価を超越して人間存在そのものは「空(くう)」であること、教えています。般若心経の「色即是空」がこれなのです。「色(しき)」とは「存在」のことであり、「色」即ち、あらゆる存在が「空」だということです。

したがって、仏教の「空(くう)」の教えでは、私たちは人間を絶対的には評価できないのです。

しかし、「評価するな!」と言われても、現実の生活の中で評価しなすまざることは不可能なことですが、やむをえず評価するのであれば、その評価を絶対だと思っはいけない、「評価にこだわるな!」と、仏教では教えているのです。

現在問題となっている「教員の資質」については、わいせつ行為やセクシャルハラスメント(性的嫌がらせ)で懲戒処分を受けるような教員や生徒がうける問題は解けなかった数学教員などは論外ですが、日教組の「勤評闘争」によって教師への勤務評定ができないことにあぐらをかき、自己研鑽・資質向上の努力を怠ってきた教員にも、責任の一端があるように思えます



